



布施だより

《 第3回長野上水内中学校生徒会サミット 》

2月7日に第3回長野上水内中学校サミットが市の教育センターで開催され、生徒会3役の生徒諸君が代表して参加してくれました。以下は当日の参加資料です。生徒会活動の1年間を振り返りながらお読みください。

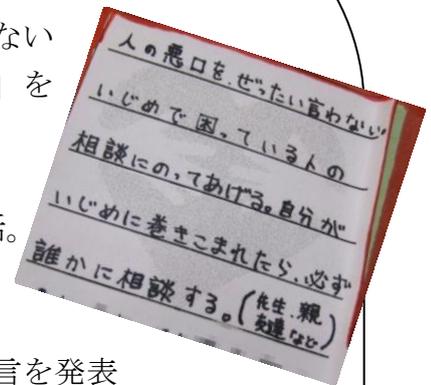
1 特色ある本校生徒会の活動

(1) 人権を考える集会(4月下旬～5月上旬)

主旨：ひとりひとりが豊かな人権感覚を身につけ、差別やいじめのない篠ノ井西中学校を創るために行動していくための「人権を考える日」を設定しています。

内容：

- ① 校長先生のお話・・・学校長より、いじめの構造についてのお話。
- ② 生徒会長の願い
- ③ 全校企画…生徒会主催で、「ひとりひとりの人権宣言」の作成
- ④ 西中人権宣言…生徒会三役がひとりひとりの人権を守るための宣言を発表
- ⑤ 各学級にもどり、学級の人権宣言を決める。



【一人ひとりの人権宣言】

全校生徒一人ひとりがカードに人権宣言を記入し、学級へ戻り、各学級の人権宣言を決める。模造紙に学級の人権宣言とともに、一人ひとりのカードを貼ったものを教室に掲示している。

(2) 文化祭での全校参加による制作活動

～ステンドグラス～(9月)



ステンドグラスは文化祭実行委員会の3年生が中心となって、夏休みを使って下絵を準備します。夏休み明け、2週間かけて全校生徒が参加し、クラスごとに制作を進めました。文化祭前に点灯式を行いました。卒業生や地域の方々にも楽しみにしていただいている西中の名物です。

2 今年度の生徒会スローガンと重点目標

Legend

～新たな伝説を魅せる刻～

《今年度の生徒会活動の柱とその具体的な活動》

その1 笑顔あふれる西中にする

- ・「笑顔の塔」…文化祭前に全校の笑顔の写真を撮り、塔に見立てた板に掲示する。
- ・「響きあう歌声づくり」…文化祭前に、昼休みを使って全校パート練習を行ったり、姉妹学級で合唱交観会を行ったりする。

その2 あいさつのできる学校

- ・「あいさつ強化週間」…チェックカードを用いて、授業の始まりと終わりの挨拶をチェック。(副会長の公約：生徒会本部)
- ・「時間厳守強化月間」…2分前にベルを鳴らしながら廊下を歩き、教室に入るように呼びかける。チェックカードを用いて、教科担任の先生にチェックしてもらう。(代議員会)
- ・「20日間チャレンジ」…全20クラスが全校で達成したい目標を作り、毎日クラスずつその目標に向けて全校で取り組んでいく。1日の終わりに、目標に対して自分の達成度を振り返る。

その3 一期一会を大切にす

- ・「ありがとうカード」…昨年度から引き続き行っている。友達からの行為への感謝を定期的にカードに記入。それを放送で発表したり、掲示したりしている。(一昨年からの継続)
- ・日常の生活、生徒会活動の充実

3 今年度の文化祭テーマと具体的な内容

50年のキセキ今燃え上げれ ～678人の心あったかいだから～

〈主な内容〉 意見文発表会・総合的な学習の時間についての発表・生徒会一企画
部活動ステージ発表(洋裁・合唱・吹奏楽)・音楽会・全校ダンス

【生徒会一企画とは…?】

委員会毎に文化祭にふさわしい企画を立ち上げ準備・運営を行いました。全校生徒が参加して行う企画や委員会で展示物を制作して全校生徒に見てもらおう展示企画があります。

○展示・コンテスト企画

例) 代議員会…各教室でスタンプラリー

ボランティア委員会…図書館ベランダにアルミ缶アート

○ステージ企画

例) 応援委員会…大声王座決定戦 放送委員会…イントロクイズ

生徒会サミットに参加して、中学校交流を通じて、生徒会活動に新しいアイデアを盛り込んでいこうとする良き機会となりました。

《 地域の方より 》

地域の方より、嬉しいお電話をいただきました。ご紹介いたします。～ ～

雪が降った30日(土)の朝、西中の野球部の皆さんが、雪かきをしてくれて大変助かりました。部活動の合間にグラウンド南側の道路や、雪が片付けられていない箇所を進んで見つけてきれいにしてくれました。1時間、雪を片付けてくれたお陰で、道路が凍結することもなく気持ちよく過ごせています。とっても嬉しかったので電話をしました。生徒の皆さんにくれぐれもよろしくお伝えください。

～ ～ 地域の中で見守り、育てていただいている中学生諸君が、奉仕活動を通じて地域とつながってくれている。そして、その活動を認め生徒に返し伝えようとしてくださる。

とにかく、社会からの若い人たちへの視線というのは厳しくなりがちなのですが、暖かい言葉と感情を伝えてやることで、若い諸君の感性と行動力はゲンと豊かに高まっていきます。私たち大人の一言・一言が若者のしなやかで柔軟な優しさを伸ばす魔法の言葉です。



《 春待つ 息吹き 》

〈 吹奏楽部 〉 第14回 中部日本個人重奏コンテスト
銀賞 クラリネット5重奏

〈 書 道 〉 第61回 長野市学童書道大会
金賞 棚田夏生さん・杉田結乃さん(1)
渡利康生さん(2)・齊藤あやみさん(3)
銀賞 菊池翔さん(1)・滝澤唯李さん(2) 西村玲歩さん(3)
銅賞 柳原一輝さん・関優奈さん・上條凜さん・小口紗南さん
小須田愛良さん・中島未琴さん・所里帆さん・内田百華さん
小林希来里さん・北原優輝さん(1)
宇都宮有沙さん・飯田歩の香さん・庄田早希さん・青木愛美さん(2)
久保田花音さん・杉浦永愛さん・野口成視さん・村田みゆさん(3)



入試直前、3学年諸君の面接試験の面接官役をしていると、受検生の緊張感が直に伝わってきます。お辞儀がぎこちなく、視線も定まらず、言葉に力もなく・・・と強ばりオーラが全身からあふれ出てきます。けれど、何度か一緒に追究の時間を重ねていくと、体の折り曲げ方に、視線や体の向け方に、



椅子の座り方に、敬語の使い方に、折り目正しく隅々まで配慮して面接に臨もうとしている受検生ひとりひとりに変わっていきます。受検は団体戦だと言われる所以が、各学級・学年通信からも読み取れます。「テストの花道」「ウルトラ一懸命」「受験に活つ」等々、生徒だけでなく、先生方も一緒に団体戦に臨んでいます。そして、この経験を節目に、今の自分からジャンプしようとしていることがジンジンと伝わってきます。生徒たちが、自分で選んだ高校で学びたい・活躍したいという、悩みながらの言葉に気迫が込められ、目に力が入ってくる、その変化に立ち会える喜びに背筋が伸びます。

《 連絡 ～2月17日(水)の日課変更について 》

2月17日(水)は、3学年の前期選抜試験の対応と、新年度新入生受け入れ業務のため、1学年職員が各小学校へ出向くことが重なり、日課を以下のように変更させていただき、下校時刻に合わせてバス配車を1便増やしました。ご理解いただきますようお願いいたします。

〈 2月17日(水)の日程 〉

◇ 昼食

◇ 3年学活 12:20～12:30 ◇ 1・2年4時間目授業 12:40～13:30

◇ 3年下校 12:40 ◇ 1・2年清掃 13:40～13:55

◇ 1・2年学活 14:00～14:10

◇ 1・2年下校 14:25

◇ 部活動

◇ 完全下校 17:30

バス配車 ①13:25 ②16:06 ③18:00

*延長部活動なし